

水 土 里 レ ポ ー ト

| | |
|-----------|-------------------------------------|
| 投稿月日 | 令和4年10月27日 |
| タイトル | 第18回 山王海ダム 湖と森のふれあい研修～動物と共生する森を作ろう～ |
| 水土里レポーター名 | 山王海土地改良区 戸来 星奈 |

令和4年9月23日(金)に、「第18回 山王海ダム 湖と森のふれあい研修」を開催しました。
この研修は、NPO法人紫波みらい研究所の協賛により開催しているもので山王海ダムと平成の森を会場とし、一般参加者29名に参加いただきました。

山王海ダムでは、施設見学をしながら農業用施設がもつ多面的機能等の内容を学んでいただきました。普段は見学できない施設内部に参加者からは多くの質問があり、より理解を深めていただきました。

施設見学後は堤体ウォーキングを楽しんでいただき、堤体から見るダムの景観に子供たちも目が釘付けでした。

午後は平成の森にてモニュメント除幕式が執り行われました。動物と共生する森を創ろうをテーマに作成されたモニュメントには森に入ることを動物たちにお知らせできるドラがついており、参加者はきちんとドラを叩いて森に入っていました。

その後、紫波みらい研究所に説明を頂きながら自然観察会をしました。森にある木の実や実際に熊が木をひっかいた傷の跡などを見て、子供たちはとても興奮している様子でした。他にも紫波みらい研究所にご指導いただきながらの枝打体験や栗拾いをしながら普段あまり見ることのできない昆虫を見つれたり、森の自然と沢山触れ合っていました。

悪天候の中での研修でしたが新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催で、平成15年から続く国営造成施設管理体制整備促進事業での開催は今年で最後となりました。この研修は、農業用施設のもつ役割や重要性、多面的な機能をより多くの方に知っていただくよい機会となっております。今後もこの活動は継続して実施していきたいと考えております。

【 記念撮影 】



【 施設見学 】



【堤体ウォーキング】



【枝打体験】



【自然観察会・栗拾い】

